



1 年間お疲れ様でした。

< 3 月の

> 感動スイーツ

3 月に入り、卒業証書授与式にて 3 年生を在校生・教職員・卒業生保護者で晴れやかな気持ちで見送った後、学力検査・面接・合格発表と入試選抜や在校生の進級認定、次年度準備等が続き、慌ただしく過ぎてきたと私は感じていました。生徒の皆さんも同じではないですか？

1・2 年生の在校生全員の進級を認定できて私もホッとしているところです。4 月からは学年がひとつ上がりますし、新入生も入学してきます。新たな気持ちで新生活を始めましょう！



- What's life without sweets -

4 月以降のマスクの着用は？

コロナ感染対策に係るマスク着用については、2 月末から通知に沿って生徒の皆さんに説明し理解を求めてきたところです。4 月 1 日(土)～5 月 7 日(日)の期間についても HR で担任の先生から周知を図りましたが、推奨される場面以外では「マスク着用は求められない」ことに尽きると思います。健康観察や「発熱や咽頭痛、咳など普段と異なる症状」があるときには自宅で療養するなど変わらないこともあります。少なくとも 4 年前の状況に近い学校生活が送れると考えています。生徒の皆さんの活動も、より盛んになることを期待していますね。

4月1日(土)から5月7日(日)まで
変更されること

- ★マスクの着用は求められません
- ★「黙食」は必要ありません
- ★入学式等、儀式的行事、体育的行事、文化的行事等はほぼ通常通り実施可
- インフルエンザほか感染症の流行時には

変更されずに継続

- 健康観察の実施
- 発熱・咽頭痛、咳等の発症と異なる症状が見られるときの自宅療養
- 換気
- 手洗い
- 人との距離

ただし、適切な換気を実施するとともに、大声での会話は控える。机を向かい合わせにしない、向かい合わせにする場合には対面の児童生徒の間に一定の距離(1m程度)を確保する。・・・等の節度を講ずることによる。

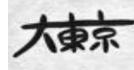
インフルエンザほか感染症の流行時には
・咳やくしゃみ等が出るときはマスクやハンカチ等で口を覆うなどの咳エチケットを実施！！

1mは確保し、近距離の会話を控えよう！

※ 年度末の授業、探究活動やキャリア教育活動等です。



さて、新たなスタートに向けてー私見ですー



どこかの有名な偉い人が言ったことではありません。何気なく観ていたドラマの中でこのセリフを耳にして唸りました。「深いなあ。そうだな。ただし、自分はこういった風に人に考えを伝えられるのか？」とも考えさせられた夜でした。(単なるドラマを観てそんなことを考えた私は多少疲れていたのかもしれませんが笑)

◎九州弁で自身の生き方を話す若者に、同業を生業とする歳を重ねた男は諭します。

「人生を戦うために生まれてきた人と楽しむために生まれてきた人がおると。おいは(私は)楽しむために生まれてきたと。」

「いいか。生きていくのが楽しいばかりのやつがいるかよ。俺そんなの 信じないね。どう生きたって、楽しいだけなんてあるわけがない。楽しみながら、戦うんだよ。」

私も、生徒の皆さんも、保護者の方々や本校教職員にも共通して言えることではないでしょうか？何を楽しみ、何と戦い・・・には違いはありますが・・・。

毎日いろいろな瞬間や場面にて様々なことが自分に降りかかってきたりすることもあるけれど、それでも前を向いて進めば良いのかもしれない、といまは考えています。

